

第5節 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

1 行政系施設

行政系施設は、当市の行政事務を行うとともに、市民に必要な行政サービスを提供する場所として設置しています。

なお、「施設一覧」の「構造」欄は次の略称を使用しています。

※構造の表記について

W 造：木造 ・ RC 造：鉄筋コンクリート造 ・ SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造 ・ S 造：鉄骨造

RS 造：1階がRC造、2階がS造のような混合構造 ・ CB 造：コンクリートブロック造 ・ LS 造：軽量鉄骨造

(1) 施設一覧

施設名	延床面積 (㎡)	竣工年度	構造
市役所庁舎	5,959	1968～1981	RC造・S造・W造
東庁舎	526	1966～1994	RC造・S造・W造
第2東庁舎	182	1965・1975	CB造・W造
旧庁舎跡	493	1952・1994	S造・W造
水防倉庫 3施設	108	1985～2003	W造・CB造
消防団格納庫 17施設	723	1988～2008	S造・W造・CB造

(2) 主な施設の概要

① 市役所庁舎



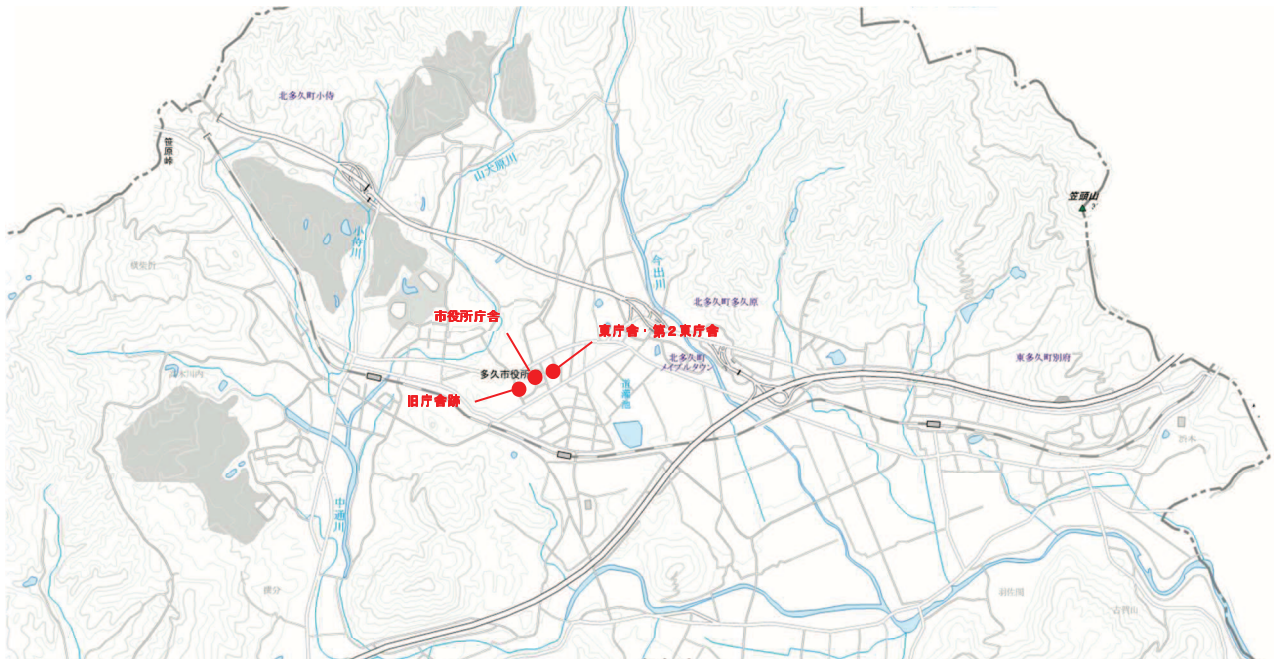
市役所庁舎は1974年（昭和49年）に建設され、築後約42年経過した施設です。延床面積は5,838㎡となっており、敷地内には倉庫50㎡及び適応支援教室（怒ルーム）71㎡が併設されています。倉庫を除き旧耐震基準に基づく建物になっています。市役所庁舎は平成19年に耐震診断が実施され、耐震性に問題がないとの結果が出ています。

また、東庁舎は1966年（昭和41年）築で築後約50年、第2東庁舎は1965年（昭和40年）築で築後約51年経過し、いずれも旧耐震基準に基づく建物となっています。

② その他行政系施設

市役所庁舎を除くその他の行政系施設は20施設で、水防倉庫、消防団格納庫となっています。いずれも新耐震基準に基づく建物となっています。

（3）施設の配置状況



（4）今後の基本的な方針

施設の機能や社会的な役割を考慮し、特に建物の安全性を重視すべき施設として、予防保全型対策に転換し、今後も適正に維持管理・運営していきます。